

ノンブル社 図書目録

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-8-22-2F

電話 03-3203-3357・FAX 03-3203-2156

<http://www.nonburusha.co.jp/>

*当目録は2017.06の時点で作成いたしております。品切れ等が生じた場合はご容赦くださいますよう、お願いいたします

*一部、定価表示（+税 5%）をしている箇所は、消費税 8%になりますので、ご了承ください

『十卷章』《弘法大師に聞く》シリーズ 〈全七巻＋別巻〉 福 田 亮 成

読みやすく分かりやすいと大好評のシリーズ。

弘法大師の原文に直接ふれられるよう漢文、書き下し文を掲載し、詳細な語句解説と平易な現代語訳で解き明かす空海著作の数々。弘法大師と真正面から対峙し、その思想を直接著作から思考してほしい、との願いから生まれました

〔各A5上・クロス装・箱〕

① 現代語訳 般若心経秘鍵 〈付・般若心経の類本比較表〉

心経の眼目は「大心真言」にあり。大般若菩薩の悟りの世界《心経》を読み解くための《鍵》とは何か。原文・読下しに、多角的で斬新な解説、懇切な現代意識を施した密教研究第一人者の手になる完訳版。【主要項目】〈第一部〉般若心経〈第二部〉般若心経秘鍵 初段五蘊は皆空なり／第二段一切の苦厄を度したまえり／第三段不生にして不滅なり／第四段老死の尽くこともなし／第五段無所得を以ての故に／第六段罣礙なし／第七段恐怖有ることなし／第八段一切の顛倒を遠離す／第九段涅槃を究竟す／第十段故に般若を知るべし／第十一段真実にして虚ならず〔新装／改訂・第三刷〕5600円＋税

② 現代語訳 秘蔵宝鑑—密教への階梯

人間の心のありよう、あるいは心の発展過程を段階ごとに多くの引証とともに詳説。そしてそれが仏教の展開史とも、大師ご自身の求道過程ともなっている。実に広大なる世界を拓いた書

〔第二刷・品切・重版準備中〕

③ 現代語訳 即身成仏義〈改訂版〉

《即身成仏とは何か》の問に答えた、日本思想史上最も重要な空海の『即身成仏義』全文を詳細に解説。二経一論における八箇の文言を証拠にして即身成仏の可能性を論証し、流麗な現代語訳と的確な解説を加える。【主要項目】一、即身成仏の典拠／二、即身成仏の原理／三、即身成仏の展開／付篇一、空海の著作から／付篇二、弘法大師の重要帝網

〔改訂版〕5300＋税

④ 現代語訳 三昧耶戒序・秘密三昧耶仏戒儀

真言宗で最も重要な戒律である三昧耶戒について詳述。真言宗基本テキスト

【主要項目】A 三昧耶戒序 一、序文／二、教えの種々相／三、三昧耶仏戒とは／四、戒と四恩 B 秘密三昧耶仏戒儀 一、序文／二、菩提心の発起／三、菩提心の発起の理由／四、三昧耶戒の構造 付編 ①受菩提心戒儀〈不空訳〉②無畏三蔵禅要〈善無畏三蔵述〉③入漫荼羅具縁真言品第二之余

〔美本なし〕5400＋税

⑤ 現代語訳 弁頭密二教論

【主要項目】序論、本論 一、顕密二教の問答 1 顕密二経の分類／2 顕密問答の典拠 二、顕密二経の根拠 1 『釈摩訶衍論』による論拠／2 『華嚴五教章』による論拠／3 『摩訶止観』による論拠／4 『楞伽經』による論拠／5 『大乘法苑義林章』による論拠／6 『大智度論』による論拠／7 『般若燈論』による論拠 三、密教の特色 1 『大智度論』による論拠／2 『釈摩訶衍論』による論拠／3 『発菩提心論』による論拠 四、密教すぐれたり 1 『六波羅蜜經』による密教の論証／2 『入楞伽經』第九による密教の論証／3 『入楞伽經』第二による密教の論証／4 『五秘密經』による密教の論証／5 『分別聖位經』による密教の論証／6 『五秘密經』による密教の論証／7 『大日經』による密教の論証／8 『守護經』による密教の論証／9 『智度論』による密教の論証 五、顕教・密教の問答 5600円＋税

⑥ 現代語訳 声字実相義

【主要項目】一、叙意 二、釈名体義 1. 釈名一題名の解釈 ④声・字・実相 ⑩六離合釈 2. 体義の解釈 ④典拠の確認 ⑩その解釈 3. 内外の文字の相について ④六塵悉く文字なり ⑩色塵（見えるものの世界）の名称とその意味 三、最後の問答

4600円＋税

⑦ 現代語訳 呬 字 義

【主要項目】I 一、呬字の事相／二、字相と字義 II 呬字の字義 一、訶字の実義／二、阿字の実義／三、汙字の実義／四、旋陀羅尼門の実義／五、十住心における実義／六、摩字の実義／七、呬字の合釈／八、三乗の因行果によって／九、諸経論と呬字／十、呬字の種々相 卷末に原文を付す

5500円＋税

別巻 現代語訳 菩提心論

【主要項目】I 序論 一、題目・作者・訳者 二、序文 A 発菩提心とは B 三種の菩提心 II 本論 一、行願 A 行願ということ／B 利益の行／C 安樂の行 二、勝義 A 勝義とは／B 外道の立場から／C 二乗の立場から／D 真言行者の立場から／E 無自性なることの考察／F 慈悲の実践とその経証 三、三摩地／A 日月輪觀／B 十六生成仏觀／C 月の十六分／D 阿字觀の風光／E 三密行と五相成身觀 III 問答応酬 卷末に原文を付す

4800円＋税

別巻② 現代語訳『大日經住心品疏』を読む 密教とは何か

人間存在の心の種々相を六十に及んで分析し、ひいてはそれが「浄菩提心」構築の過程ともなる様を克明に描く。大乘密教概説の書ともよぶべき大日經の注釈書「住心品疏」に、原文、要語解説、および現代語訳をそえて丁寧に読み解く

総570頁・14000円＋税



●4-931117-12-0

曼荼羅入門

福田亮成

見開き図版で仏・菩薩の名称や配置・動きが一目瞭然。初学者から専門家まで常に手元において参照したいコンパクトな必携図書

B 5 変・箱 3107 円+税



●4-931117-88-0

弘法大師の手紙

福田亮成

〔品切・重版準備中〕



●978-4-903470-38-2

新・弘法大師の教えと生涯

福田亮成

新装・三訂

空海の生涯の事蹟をたどり、日本人の信仰生活に根差している大師伝説の背景を明かす。誕生のときから山林修行時代、中国での留学時代、帰朝後の活躍、最澄との交流などから晩年高野山で没するまで、巨人的人物とまで称されている空海の全貌を明快な文章で語る。引用には原文と書下しを添え、もっと知りたい人にも便利。本文にはルビを付し、写真や図版も多数あるので愉しく読める弘法大師空海伝の白眉

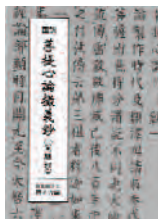
〔第3版〕A 5 上・4800 円



覚鑊上人入門—その歩まれた道

福田亮成

内観の聖者として知られる上人の到達された懺悔道と歩みそのものの平易明快な解説は内省の一助となる好適書 四六 〔品切れ〕

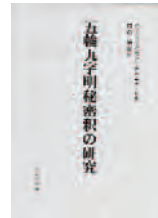


●4-931117-24-4

国訳菩提心論撮義鈔 (覚眼撰)

智山勧学会智心会編 〈代表：佐々木大樹〉

〔品切〕



●4-931117-76-7

五輪九字明秘密釈の研究

ヘンドリック・ファン・デル・フェーレ 著／白石凌海訳

A 5 上 函・7800 円+税



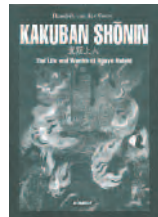
●4-931117-24-4

即身成仏への情熱

ヘンドリック・ファン・デル・フェーレ 著／白石凌海訳

内観の聖者=覚鑊聖人の思想と生涯を平易な文章で詳述。仏教語・密教要語、覚鑊の著作等を日英両語で対照併記した。巻末の要語抄は初学者および研究者にも便利。付・図版／年表

A 5 上 〔品切〕



●4-931117-25-2

KAKUBAN SHŌNIN

The Life and Works of Kōgyō Daishi

ヘンドリック・ファン・デル・フェーレ 著

真言密教中興の祖=内観の聖者覚鑊の伝記。平易な英語による初の書き下し。平安仏教についての序論と、覚鑊の業績と思想、空海思想の解釈について一章を設ける。カラー図版・地図を収載

カラー図絵 18 頁／A 5 上 4000 円+税



●4-903470-01-6

《良責撰》凡聖界地章

大正大学総合佛教研究所凡聖界地章翻刻研究会〈代表：山口史恭〉
大正大学総合佛教研究所叢書 第14巻

唐代仏教における宇宙観を知りうる貴重な資料であり、『十住心論』にその80%が引用されているながら、今まで活字化されていなかった重要文献を完全翻刻！ 今後の弘法大師研究に必備の書

解題・書下し文(懇切丁寧な脚注)・校訂原文の三篇で構成 ＊〔引用対比概略図〕付
A 5 上・箱 9700 円+税



●978-4-903470-13-9

《頼瑠撰》『真俗雑記問答鈔』の研究

『真俗雑記問答鈔』の翻刻・校訂研究会編
大正大学総合佛教研究所叢書 第 27 巻

新義真言教学の祖・頼瑠が、真言密教や仏教諸宗派に関わる事項はもとより、ご自身の夢記や和歌、そして公家の修法や諸家との手紙等をまとめた貴重な記録。「内閣文庫本」「六地藏寺本」を翻刻し、「真言宗全書本」との校異を記す。さらに条目と奥書の異同、頼瑠関係の論文六本を収載

A 5 上・箱 14000 円+税

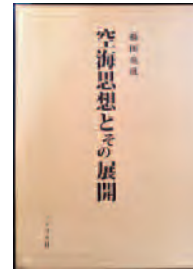


生きる死者―災害と仏教

白石凌海

「死」は、関係の終わりではない 「姿が見える」「すすり泣く声が聞こえる」「感触がまだ残っている」……。生者の中に生き続ける「死者」の存在。東日本大震災に係り続けてきた著者が、3・11や天明三年浅間山大噴火などの災害事例をもとに、死者との向き合い方を多角的視点から考察する。今、仏教に求められていることは……

●978-4-86644-006-4 A5 2700円+税



●978-4-903470-40-5

空海思想とその展開

福田亮成

A5上・クロス装・箱 15500円+税

空海密教の核心に迫る興味ある論考十八篇は、空海思想の主要テーマのみならず、更にはその周縁課題にも言及する、著者畢生の大作。

【主要項目】第一章 空海の密教的視座／第二章 空海の『即身成仏義』の周辺／第三章 空海の構造的成仏論／第四章『即身成仏品』について——六大説再考／第五章 法身如来としての空海／第六章 空海の『開題』類にみる密教(1)／第七章 空海の『開題』類にみる密教(2)／第八章 空海の『法華経開題』攷／第九章 空海思想における四種法身と四種曼荼羅身について／第十章 空海思想における「両部」ということ／第十一章 空海における遍満と平等の原理／第十二章 空海の社会救済とその周辺／第十三章 密教マンドラ観に基づく「共生」／第十四章 頼瑜にお／第十五章 真実曼荼羅と形像曼荼羅——運敞『大疏啓蒙』の「絵本法然」を視座として／第十六章 『五藏曼荼羅和会釈』攷／第十七章 日本密教と神思想——神と仏の交流とその変容／第十八章 立川流の一資料——『根吼抄』の本文紹介・翻刻・書き下し文及び索引



維摩経ノート〔I〕全5巻

*以下順次刊行

高橋尚夫 編著

古今東西の仏教者にくり返し愛読されてきた『維摩経』の完全版！1999年7月世界初チベット・ポタラ宮にて原本を発見し話題を博す。梵文写本の校訂テキストをもとに、西藏訳と漢訳3本に羅什の注釈を付して対照させた。さらにそれぞれの和訳と書き下し文に詳細な訳註を大幅に追加し、見開きで一望できるよう配置したマルチリンガル・テキスト。また、巻末には比丘の美德や衆生・如来の身体の特性など、各品における主要項目を梵・蔵・漢で対照させた「付表」も興味深い

●978-4-86644-004-0 B5 5,000円+税



●978-4-903470-50-4

空海「即身成仏」の世界 —その内包する動態的構造

猪股清郎

岳人としての五十余年の体験を縦軸に、三教指帰・性霊集等の詩文類、即・声・吽等の理論書、更には空海が実際の法要等で講演した開題類等を横軸として、空海の成仏論とその思想が内包する動態的な構造を考察

A5上・箱・584頁 17000円+税



●978-4-903470-34-4

空海ノート

長澤弘隆

【日本図書館協会選定図書】【推薦◎松岡正剛】終章において、西田幾多郎と鈴木大拙を相手に空海自身が二人の哲学にさまざまな注文をつけるというくだりは圧巻で、21世紀のいま、こんな展開をたのしみながら言及できる密教者はなかなかいないのではないかとと思う。多くの読者がぜひとも目を通してほしいところだ。かくいう私にも「松岡さん、もっと空海に遊んでくださいね」と引導を渡されたような気がして、身が引き締まった。本書『空海ノート』は『空海 21世紀ノート』でもあったのである

四六上 4800円+税



●978-4-903470-83-2

空海の仏教総合学

長澤弘隆

高野山開創 1200 年記念 空海が説いた人間の心の 10 段階（十住心）をもとに、いま一度日本を問い直す 一章 人間の業欲を問う／第二章 人間の良心を問う／第三章 人間の宗教心を問う／第四章 釈尊とアビダルマの仏教を問う／第五章 師もなく独りで究める小乗を問う／第六章 大乘の深層心理学を問う／第七章 大乘の論理学を問う／第八章 「一乗」主義を問う／第九章 「一即多」「多即一」を問う／第十章 空海の秘密の「方法」

四六上・606頁 5000円+税



●978-4-903470-17-7

人間と宗教 風土・社会・文化——その起源と未来を探る

相澤貞順

【日本図書館協会選定図書】生命の尊厳、宗教への理解等、近年盛んに論じられる宗教の役割を、考古学者・宗教者としての視点から縦横に論じる。【推薦】元群馬大学長鈴木守氏：教育関係者、学生のみならず広く読まれることをお勧めしたい

B6 2200円+税



●978-4-903470-17-7

日本人と仏教

相澤貞順

僧侶であり歴史家でもある著者が、仏教と共に生きてきた日本人の心を描く。旧約聖書と古事記の対比、失われた祭りの姿……、そこに日本人の原風景と、進むべき道が見えてくる

B6 1500円+税



●978-4-903470-17-7

十三仏の世界—追善供養の歴史・思想・文化

渡会瑞賢 編

【第2刷】

第2刷出来 現代における葬儀や年回法要に対する意識の変化に一石を投じることを目図して本書は発願された。多方面の分野の先生方から貴重な玉稿を賜り、日本独自の仏教信仰の形態である十三仏について、能う限り多面的に分析を行った希有な書物となったと確信している。私たちの祖先が十三仏に寄せた願いと思いは、震災後の日本が「絆」を取り戻し、生命の尊さを第一に重んじる社会として復興するための力となることと信じている（「あとがき」より）

A5上 7800円+税



●978-4-903470-95-5

釈迦信仰の世界—日本からインドにたどる

田中純男 編

“釈迦とは誰か”この問いに答えるのはそう簡単ではない。人間釈迦については十分論究されてきた。しかし、釈迦をめぐる諸々の事象を総体的に論ずる試みは多くなされてきたとは言いがたい。……人間でありしかも人間を超えた存在でもあるという両義性を有する実在者、人間の目には見えないはずであったものが、何かの機縁によってわれわれの眼前に立ち現われてくる、彼岸にあって、しかも此岸にもある、いわば宇宙に遍満するがごとき存在者である。田中純男「はしがき」より

A5 2100円+税



●978-4-903470-98-6

ブッディスト・エコロジー—共生・環境・いのちの思想

竹村牧男 著

科学技術の開発に余念のないわれわれの行き着く先は一体どこなのだろうか？ 自然環境を憂い、もしライフスタイルの転換を考えているならば、ぜひ本書を一読してほしい。仏教が説く「他者への限らない共感」は、いかに生きるかの道標になろう。伝統仏教学に則った「新大乘戒」提唱！

四六上 3000円+税



●978-4-903470-20-7

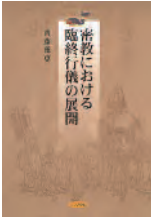
真言密教伝来 1200 年記念 現代教化文集

現代における仏教と教化

真言宗豊山派総合研究院 現代教化研究所編

弘法大師空海による密教伝来から 1200 年——過去でもなく未来でもない、混沌のこの時代にむけて、仏教者は、何を考え、何を訴えていけばいいのか！ 教化の最前線にあって活躍中の気鋭の仏教者たちが、近代仏教学、教科書にみる密教表記、生命倫理、世俗と宗教の価値観、葬祭のあり方など多岐にわたる問題に論及。

〔執筆者：平井有慶/渡会瑞顕/田中海量/小島恵良/笹岡弘隆/佐藤好久/荒島聖宏/野口圭也/今井青史/田中文雄/白石凌海/松崎慈恵/守祐順/伊藤妙真〕 A 5 ・ 272 頁 2500 円＋税



●978-4-903470-29-0

密教における臨終行儀の展開

齊藤雅恵

仏教が現実として人々の心の拠りどころであり続けるためにも、真言密教の教えに根差した現代的臨終行儀のあり方を模索する必要がある。仏教ホスピス、ビハーラ運動の抱えるさまざまな問題の解決の糸口を、過去の歴史の中に見出す。なかでも伝説撰撰『孝養集』と浄土宗第三祖良忠の『看病用心鈔』との比較、類似点の発見は重要な成果である

A 5 3500 円＋税〔在庫僅少〕



●978-4-90347-23-8

新義真言宗の歴史と思想

平澤照尊〔福田亮成・山口幸照・山本匠一郎 編〕

名著の復刊 難解とされる五百年を平明、かつ詳細に概観。歴史的名著の流麗な文体を残しつつ、現代僧侶、密教を志す学生、更に一般の方々にも読みやすい現代的表現に改訂し、要語・難解語には脚註で分かりやすく解説。原著には未収録の「戦中・戦後」篇、図版、最新データ等を補完したことにより新義真言宗の全史に対応

A 5 上・248 頁・カラー口絵 3300 円＋税



●4-931117-75-9

新義真言の教風―頼瑠僧正と玄宥僧正

福田亮成

蒙古の襲来・戦国時代という、激動の時代を生きた真言僧侶頼瑠と玄宥を平易に解説。【主要項目】Ⅰご遠忌をむかえて Ⅱ活躍の時代 Ⅲ混沌の時を生きる Ⅳ興教大師の教えをつなげる Ⅴ頼瑠僧正の軌跡 Ⅵ頼瑠僧正の決心 Ⅶ頼瑠僧正の業績 Ⅷ頼瑠僧正の教学 Ⅸ玄宥僧正の智積院再興 X 玄宥僧正略伝 付・頼瑠・玄宥・専嘗関係略年譜

四六 1000 円＋税



●4-931117-71-6

新義教学の祖 頼瑠僧正入門

柿 義孝

興教大師覚鑊以降の根来の教えを確立し、新義教学の祖ともいわれる頼瑠を概説。【主要項目】第一、頼瑠僧正の生涯／第二、頼瑠僧正の業績〔1 新義教学を確立したこと (1) 教主義 ①『大日経疏』に見られる教主義の典拠 ②興教大師の教主義 ③頼瑠僧正の教主義 ④教主義の変遷 (2) 興教大師と新義教学 (3) 二種類の注釈書 2 真言宗に竖義を取り入れたこと (1) 頼瑠と論義 (2) 頼瑠以後の論義 (3) 頼瑠と竖義 3 根来に新義教団を移したこと〕

四六 1000 円＋税



●4-931117-67-8

遍照無涯―現代への提言

佐藤隆賢

A 5 上 4800 円＋税



●4-931117-56-2

小川義昭和尚撰集 まほろば

まほろば刊行会

乙宝寺方丈殿の再建とその落慶に際して舞楽付き庭儀大曼荼羅法要を厳修する。事相・教相とそこご事績は多岐にわたり、本書は大曼陀羅供に関する研究成果や実際に行われた法要の記録を中心に、以下の四部より構成されている〔Ⅰ教学／Ⅱ曼供／Ⅲ乙宝寺史誌／Ⅳ雑編〕。「まほろば」とは、和上のお言葉「共に菩薩となりて、私たちの心のよりどころとなる御堂を造るのがまほろばの夢」よりなる。四十九歳の若さで遷化された真言僧侶義昭和尚の遺稿集 A 5 上・708 頁・口絵 15000 円＋税



●978-4-903470-42-9

加持祈祷両界曼荼羅雑筆集

水野真圓

〔護摩篇 地の巻〕蘇・蜜・油 一考／加持祈祷の実例〔聖天篇 水の巻〕歓喜天浴油供概説小序／歓喜天浴油供概説／修法の実際／聖天供の種蒔き／「後七日御修法西院聖天供次第」について／（続）後七日御修法西院聖天供次第〔灌頂篇 火の巻〕結縁灌頂／伝流投花得仏の大事〔現図篇 風の巻〕外金剛部院と最外院／現図の五大明王／『般若理趣經』と両界曼荼羅〔雑筆篇 空の巻〕付録① 十八総大本山勤行集（岩田邦雄）／付録② 研究報告 A 5 ・ 416 頁 3800 円＋税



書店ではお求めになれません。直送のみで承ります

真言宗 諷誦文 文例集

福田亮成＋岸本守正 編（私家版）

・七十八の多岐にわたる文例を収載 ・漢字や梵字にはすべて振り仮名をつけた ・難しい言葉には文例末に解説を付した ・浄書して頂くのが好ましいが、急務には拡大コピーによって先師の名文に自身の祈りを託して活用して頂けるようにも装丁されている〔書店ではお求めいただけません〕 ●978-4-903470-65-8 A 5 横・上 5500 円＋税



●978-4-86644-003-3

『法華経釈問題』翻刻研究―翻刻校訂・国訳

大正大学総合佛教研究所研究叢書 第 29 巻

『法華経釈問題』翻刻研究会 法華経を応化仏の所説と捉えた空海の『法華経釈』に問答形式で逐語釈を加えた一書。写本のみでの伝承にも関わらず、真言宗における法華経解釈の集大成といわれる稀観本を翻刻校訂し、さらに解題と国訳を付す

6,500 円＋税

興教大師覚鑱上人年譜《上・下》

苦米地誠一

A4・貼箱 28000 円+税



●4-931117-70-8

【上巻】白河院政期

応徳3年(1086)～大治3年(1128)

【下巻】鳥羽院政期

大治4年(1129)～保元元年(1156)

*以降、保元2年(1157)～元禄3年(1690)の重要項目を「その後の大伝法院方事跡等」として掲載

《年譜項目》 (A4ヨコ見開き取録)

興教大師覚鑱聖人并大伝法院方 高野山 仁
和寺 小野方・興福寺 醍醐寺・東大寺 東
寺 天台宗 一般仏事・神事等 社会一般

最大級の個人年譜 院政期の動きが一目瞭然。複数項目にわたる事項は各欄に併記しそれぞれが独立した年表となるよう編集。使いやすさを追及した研究者必備の立体的年譜

◆**推薦のことば** (抜粋) **宮坂有勝**◎資料の博搜と十分なる吟味、問題点の解明、新事実の発掘等、彫心鏤骨の労作は、年譜の域を越えています。まさに聖人研究の輝かしい金字塔であるといつて過言ではないと存じます。**福田亮成**◎これからの覚鑱聖人の研究に、我々は有力な道具を獲得することができた。この成果をよりどころとして、なお一層の研究が進展していくであろう。**速水 侑**◎覚鑱事跡欄の他に多くの関連項目欄を立てるという、僧侶の個人年譜では例を見ない壮大な構成である。

【諸職補任一覧】 (欄外掲載)

院政/天皇/東寺長者/金剛峰寺検校/仁和寺御室/興福寺別当/東大寺別当/醍醐寺座主/天台座主/園城寺長吏/摂関/関白/太政大臣/左大臣/右大臣/藤原氏長者

【附篇・論文】 (下巻取録)

「藤津荘と仁和寺成就院」
「大伝法院襲撃事件と不動化現説話」
「大伝法院の歴史」

平安期真言密教の研究《全二巻》

苦米地誠一

〔第二刷〕A5上・2400 頁・クロス装・貼箱 48000 円+税



●978-4-903470-32-0

平安期を中心とした真言密教の教理・思想と信仰の問題を、歴史的背景の中で解明する。歴史学、国語・国文学、美術史などの研究成果をも参照した従来の仏教学を越えた学際的研究

第一部 初期真言密教教学の形成

- 第一篇 空海教学の研究—〈法身説法〉と〈即身成仏〉—
- 第二篇 空海教学をめぐる諸問題
- 第三篇 台密の形成
- 第四篇 三昧耶戒作法の形成と展開—「戒体」を中心として—
- 第五篇 『秘密三昧耶仏戒儀』をめぐる問題

第二部 平安期の真言教学と密教浄土教

- 第一篇 覚鑱の教学
- 第二篇 院政期の真言密教——密教浄土教をめぐる——
- 第三篇 興福寺の真言宗と貞慶
- 第四篇 往生伝と密教浄土教
- 第五篇 阿弥陀如来像をめぐる問題

空海の思想と文化《上・下》

小野塚幾澄博士古稀記念論文集 A5上・クロス装・貼箱 26000 円+税



●4-931117-81-3

成仏義の周辺◎福田亮成／弘法大師と遣唐使◎川勝賢亮／空海の思想と『開題』◎村上保壽／弘法大師の著作の頌と偈◎大澤聖寛／空海密教の萌芽と南都仏教及び天台◎静慈圓／空海の書的美◎赤平和順／持明悉地と法仏悉地◎伊藤教宣／空海と済暹◎堀内規之／弘法大師における『法華経』の「取意の引用」について◎山口史恭／異本即身義について◎松崎恵水／真言密教と日蓮仏教◎渡邊實陽／『理趣広経』における瑜伽◎北村太道／金剛界曼荼羅の構図と美意識◎真鍋俊照／江戸時代制作の両界曼荼羅◎頼富本宏／『五秘密儀軌』の法の定型句◎越智淳仁／再び『心地観経』について◎向井隆健／『根来破滅因縁』と『摩塚』◎榊義孝／三十二法門から不二摩訶衍法へ◎本多隆仁／中国思想からみた正系現図曼荼羅◎中村幸真／興教大師における本覚的傾向◎橋信雄／金剛界マンダラのヒン

ドゥー神◎森雅秀／頼廬の道場観◎沼沼儀豊【下巻】／中国青竜寺考◎斎藤忠／中国の思想と文学における無常観◎宮澤正順／止観における業相発と習報二因◎村中祐生／密教福祉学の成立と現象学的命題◎藤田和正／房山石経の『父母恩重経』の『古本』新資料〈房90Xについて◎新井慧誓／道観の著作◎平井有慶／歩き巡礼と車巡礼◎星野英紀／仏教実践と經典解釈の視点◎小山典勇／僧伝・付法伝等にもみるインド仏教僧の葬法◎田中純男／近代仏教社会事業実践の成立と終焉 II◎山口幸照／調査報告文化大革命を逃れた金銅仏たち◎今井淨圓／中国古代から唐代に見える恩について◎岩崎日出男／醍醐寺僧金蓮院演照について◎風間弘盛／史料紹介 護国寺快意書状◎宇高良哲／醍醐寺所蔵『授与引付俊聰』『授与引付天文二年六月十二日俊聰』◎坂本正仁／東寺観智院所蔵『勸修寺長史并当寺别当任東寺長者次第』翻刻◎苦米地誠一／東寺観智院蔵『明恵上人傳記』上冊翻刻◎粕谷隆宣／『蘇悉地経』と『蘇悉地羯羅供養法集』『蘇悉地羯羅成就法集』の真言について◎伊藤堯貴／「胎藏マンダラ」の名称について・中◎野口圭也／『初会金剛頂経』所説の四印について・3◎乾仁志／梵文『入法品経』第26・27章試訳◎真野龍海／梵文校訂『智光明莊嚴經』◎木村高尉・大塚伸夫・木村秀明・高橋尚夫

学界の泰斗から新鋭まで、空海教学・密教学・仏教学・宗教学・史学・美術・福祉・文献研究など 50 論文の最新の研究成果！

真言密教と日本文化《上・下》

加藤精一博士古稀記念論文集

A5上・クロス装・貼箱 31000 円+税



●978-4-903470-26-9

上巻 (日本篇) 弘法大師空海と日本書道◎松崎恵水／成仏論考◎吉田宏哲／空海が用いた『般若心経』について◎大澤聖寛／入智の偈頌◎伊藤教宣／弘法大師の両部思想◎乾仁志／空海思想の成仏と菩提心について◎目黒宗榮／空海から済暹まで◎堀内規之／真言密教の律典について◎白石卓秀／六大法身◎橋 信雄／明恵の釈尊観をめぐって◎粕谷隆宣／永観の法身観◎舍奈田智宏／『大疏百條第二重』の古板と新刊の相違について◎榊 義孝／六字経法と密教の六観音◎苦米地誠一／最澄と徳一の行位対論◎大久保良峻／真実曼荼羅と形像曼荼羅◎福田亮成／両部曼荼羅の形態とかたち◎真鍋俊照／中国思想からみた正系現図曼荼羅◎中村幸真／真言声明醍醐流〈理趣経讃〉の二種の譜◎新井弘順／醍醐寺所蔵「雅厳授与記」◎坂本正仁／真言寺院におかれた年分度者◎武内孝善／長谷信仰の伝播と長谷寺の性格◎笹岡弘隆／近世南部藩における出羽三山信仰◎藤田祐俊／薩摩坊津一乗院と紀州根来寺◎赤塚祐道／

遍路ブームと団塊の世代◎星野英紀／四国遍路のいわゆる四転説の成立◎頼富本宏／戦後真言宗豊山派社会事業の展開◎山口幸照 下巻 (インド・中国篇) 唐中期の金剛般若経疏◎平井有慶／もう一つの共生社会論◎小山典勇／中国古歳時記中の仏誕日と習俗◎田中文雄／善無畏の胎蔵大日解釈について◎高田良海／不二摩訶衍と一心二法二門論◎早川道雄／『仁王陀羅尼念誦儀軌』について◎山口史恭／『大宝積経』「摩訶迦葉会」に説かれる発菩提心◎加藤純一郎／五姓格別の源流を訪ねて◎佐久間秀範／尊勝陀羅尼成立考◎佐々木大樹／『カダム全集』所収のリンチェンサンポの著作について◎川崎一洋／『梵呬耶経』蔵・漢訳テキスト研究(6)◎伊藤堯貴／文殊具密流の伝える死者儀礼◎桜井宗信／『サーダナマラー』◎仏頂尊勝成就法』和訳およびテキスト◎森 雅秀／『華積陀羅尼神呪経』に見る初期密教の特徴◎大塚伸夫／毘盧遮那を中尊とするマンダラ 序論◎野口圭也／『不空網索神変真言経』に説かれる／ 水護摩について◎木村秀明／般若経の法身思想◎越智淳仁／般若理趣経の註釈的研究 三「第二段 毘盧遮那理趣会品」第三段降三世品」◎高橋尚夫

仁和寺蔵本『秘蔵記』 翻刻・校訂・現代語訳

大澤聖寛

B5上・400頁・クロス装・貼箱 [品切]



●978-4-903470-33-7

推薦：

小野塚幾澄

[真言宗豊山派第三十一世
管長・総本山長谷寺第八十
五化主・文学博士]

加藤精一

[真言宗豊山派総合研究員
院長・文学博士]

小峰彌彦

[大正大学学長・文学博士]

【主要目次】

- ・カラー影印版
- ・解題
- ・翻刻・校訂
- ・現代語訳

- 1 大日経
- 2 両部受茶羅
- 3 金剛頂経四会
- 4 金剛界九会
- 5 四種受茶羅
- 6 四種壇法
- 7 水壇の法
- 8 三部および五部
- 9 三
- 10 四智印および
五智の意味
- 11 胎金
- 12 胎金の金剛
- 13 諸寺門
- 14 水壇五智
- 15 五明擬五智
- 16 観義
- 17 場観
- 18 浄菩提心観
- 19 三平等
- 20 三解脱門

- 21 四無量観
- 22 三平等観
- 23 字義
- 24 阿字、羅字
- 25 阿鐸の字義
- 26 五字
- 27 き字
- 28 毗盧経、境界、
如虚空
- 29 率都婆
- 30 法身定慧
- 31 真言義、陀羅尼、
受茶羅
- 32 梵漢
- 33 梵字本有
- 34 梵漢正邪
- 35 三十七尊金剛号
- 36 沐像法
- 37 三句義
- 38 如去、如来
- 39 十度十指
- 40 施餓鬼
- 41 本尊義
- 42 略念誦法
- 43 花蔵世界
- 44 儀軌義
- 45 焼香法
- 46 念珠引越

- 47 四会
- 48 開門
- 49 結界義
- 50 解界霧
- 51 輕霧
- 52 蓮合、三業三部
- 53 自然智
- 54 四分之一
- 55 三世千仏
- 56 散心
- 57 十念
- 58 超十地
- 59 灌頂義
- 60 秘密義
- 61 加持義
- 62 雲霧
- 63 草木非情成仏義
- 64 怖畏観
- 65 庵字
- 66 不可得義
- 67 五種念誦
- 68 邪氣魔
- 69 金剛妻等
- 70 三乘
- 71 五類天
- 72 五智釈名
- 73 五部母主、二十
五部

- 74 三部母主
- 75 三平等
- 76 金剛等義
- 77 結集身
- 78 四識等
- 79 八識等
- 80 合蓮花
- 81 釈迦毗盧
- 82 三諦
- 83 体・宗・用
- 84 三科百
- 85 未萌事
- 86 五種法宛五部
- 87 一法四種法
- 88 四方四仏
- 89 四種法の加句
- 90 毗盧薩埵
- 91 五忿怒
- 92 千果多
- 93 解界等
- 94 入智等
- 95 五仏座
- 96 本不生際
- 97 五為無為
- 98 有為無為
- 99 六大能成
- 100 廻向陀羅尼

済暹教学の研究―院政期真言密教の諸問題

堀内規之

A5上・1088頁・クロス装・貼箱 24000円+税



●978-4-903470-40-5

推薦：

加藤精一

[真言宗豊山派総合研究員
院長・文学博士]

福田亮成

[大正大学名誉教授・真言
宗智山派成就院住職・文学
博士]

【主要目次】

序章 院政期真言密教研究序説

第一篇 院政期真言密教の諸相について

- 第一章 日本仏教史研究と顕密体制論
- 第二章 弘法大師空海から南岳房済暹まで
- 第三章 仁和寺御室と教学研究
- 第四章 院政期の学匠・済暹の生涯
- 第五章 二十二巻本『表白集』と済暹
- 第六章 院政期における真言密教の学
道について―仁和寺伝法会―

第二篇 院政期真言密教の往生信仰

- 第一章 院政期における往生信仰の特色
- 第二章 密厳国土論の変遷について
- 第三章 済暹の空海入定信仰
- 第四章 済暹の往生信仰
- 第五章 済暹の地藏信仰
- 第六章 真言密教における弥勒信仰の展
開―『高野山秘記』と頼璣―

第三篇 済暹の教学について

- 第一章 済暹撰『百光遍照王義問答抄』
について

第二章 済暹撰『真言十六玄門大意』に ついて

- 第三章 済暹の法身観について
- 第四章 済暹の即身成仏思想について
- 第五章 済暹の両部受茶羅観
- 第六章 『顕密差別問答』の撰者について
- 第七章 『真言付法伝』の空海撰述について

第四篇 済暹新出著作翻刻

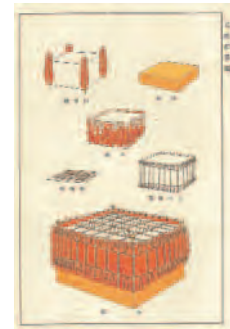
- 第一章 『讃歎観史多天彌勒菩薩偈頌玄
意』について
- 第二章 東寺観智院所蔵『真言十六玄門
大意』について
- 第三章 石山寺所蔵『百光遍照王義問答
抄』について
- 第四章 随心院所蔵『秘蔵寶鑑顕實抄』
巻上について
- 第五章 真福寺所蔵『弘法大師御入定勸
決抄』について
- 第六章 東寺観智院所蔵『胎蔵界四重曼
荼羅略問答』について

第五篇 結びにかえて

《復刻版》秘密辞林

富田敦純・権田雷斧

A5上・1170余頁・クロス・カバー装 25000円+税



初版刊行から一世紀を経て復刻成る！

折込みおよびカラー頁も再現 [部数限定で刊行]

【二十五門に分類】

術語・名数・流派・修法・印明・経軌・如来・仏頂・菩薩・装束・儀式・声
明・法器・種子・寺名・堂塔 ほか

【挿図】多数の図版を掲載し、研究家・一般読書家の便をはかる

【カラー頁】五種結界図・一字金輪曼荼羅 ほか

【折込】金胎両曼荼羅の図と名称・請雨経曼荼羅 ほか



金剛頂經入門シリーズ《全5巻》遠藤祐純



不空訳『金剛頂一切如来真実摂大乘現証大教王経』（三巻本）と施護訳『仏説一切如来真実摂大乘現証三昧大教王経』（三十巻本）を梵本とチベット訳本、さらには漢蔵註釈書を用いて徹底解明する、金剛頂經入門の書にして最先端の研究成果！本文は、上段の漢文に対応させ、下段に書き下し文を配置、そこで梵蔵漢の異同も併記。また、段落ごとの詳細な解説で、初学者にも好適

[各A5上・クロス装・箱] 僅少

金剛頂經入門

初会金剛頂經 金剛界品 金剛界大曼荼羅 〈三巻本〉

●4-903470-05-9

金剛頂經入門 ①

初会金剛頂經 金剛界品

●4-903470-06-7

金剛頂經入門 ②

初会金剛頂經 降三世品

●4-931117-92-2

金剛頂經入門 ③

初会金剛頂經 遍調伏品・一切義成就品

●4-931117-91-0

金剛頂經入門 ④

初会金剛頂經 後怛特羅・後々怛特羅・流通分

●4-931117-92-9

金剛頂經研究

遠藤祐純

インド仏教の終焉を飾る密教の代表的經典を長年の金剛頂經研究の成果をもとに究明。形成から各種註釈書を用いてその全容を明かした待望の書

- 【目次】
- I 仏教における密教的素因 一、初期仏教における咒／二、部派仏教の咒蔵／三、大乘仏教に見られる密教的素因／四、密教
 - II タントラ 一、タントラの分類／二、タントラの諸相／三、瑜伽タントラについて／四、瑜伽タントラの海に入る船』を中心に
 - III 金剛頂經 一、『真言宗所學経律論目録』における金剛頂宗經／二、「依金剛頂瑜伽」等の文を有する經軌／三、金剛界について／四、五相成身觀を説く經軌／五、阿婆嚩那伽三摩地／六、真実／七、器・非器／八、五相成身觀／九、入曼荼羅／十、金剛薩埵百八名讃／十一、十六尊の出生
 - III 金剛頂經の付法と相承 一、金剛頂經の付法／二、金剛頂經の相承



●978-4-903470-08-5

A5上・箱

12000 円+税

『タントラ義入』和訳 全

—Buddhaguhya による金剛頂經要解

遠藤祐純

両部大經に釈を加え達意を述べた唯一人の学匠ブッダグフヤによる金剛頂經の最重要註釈書全訳。前半は一切義成就菩薩の内証界が大曼荼羅として展開される様子を説き、後半は『初会金剛頂經』が仏・金・蓮・宝・羯の五部全体に及んでいることを明らかにする

A5上・箱 8700 円+税



●978-4-903470-72-6

パドマヴァジュラ造

『タントラ義入註釈』和訳

遠藤祐純



六巻本『金剛頂瑜伽中略出念誦法』の研究

—慈覚大師将来本校訂訳註篇

大正大学綜合佛教研究所金剛頂經研究会編著

大正大学綜合佛教研究所研究叢書 第3巻

〈指導教授：遠藤祐純／代表：苦米地誠一〉

真言密教における『金剛頂經』研究、金剛界薩埵作法の解明に極めて大きな役割 長く存在の知られなかった六巻本『略出念誦經』を、近年に新発見された写本を含め、厳密な校訂、さらに書き下し、詳細な註記をも加えた

A5上・箱 12000 円+税



●4-931117-27-9

六巻本『金剛頂瑜伽中略出念誦法』の研究

—別本〔東寺觀智院本・石山寺本〕翻刻篇

大正大学綜合佛教研究所金剛頂經研究会編著

大正大学綜合佛教研究所研究叢書 第13巻

〈代表：堀内規之〉

A5上・箱 11500 円+税 ●4-903470-02-4



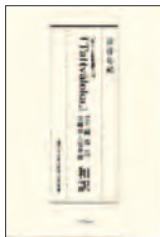


●978-4-903470-76-4

梵蔵『**金剛頂經**』 金剛界品〈三卷本相当〉 和訳
対照 金剛界大曼荼羅
遠藤祐純

インドにおける金剛頂經理解を探り、さらに両部大經の一としての金剛頂經を検討する『金剛頂經』金剛界大曼荼羅段の梵本とチベット訳本を翻訳し上下段で対照。本段に対するアーナンダガルバの釈、シャークヤミトラの釈、またブトンのタントラ解説の翻訳と併せて読みたい

A 5上・箱 6500 円+税

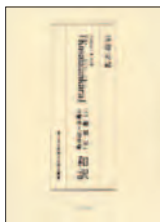


●978-4-903470-82-5

Ānandagarbha 造
『**Tattvāloka**』 「金 剛 界 品」 和訳
対照 金剛界大曼荼羅
遠藤祐純

ブツダグフヤ、シャークヤミトラと並ぶ八世紀中葉のインドの学匠アーナンダガルバによる逐語訳。『金剛頂經』理解に不可欠であると共にタントラの諸相を知り、両部不二の思想への手掛かりとなる貴重な書

A 5上・箱 11000 円+税

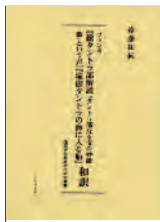


●978-4-903470-87-0

Śākyamitra 造
『**Kosalāṅkāra**』 「金 剛 界 品」 和訳
対照 金剛界大曼荼羅
遠藤祐純

中国、日本に将来されなかったインド撰述の金剛頂經註釈書を本邦初訳。既刊の三卷本入門、梵本・西藏訳本対照和訳、註釈書『Tattvāloka』和訳との併読を念頭に構成。金剛頂經・大日經理解に新たな展開を誘う両部大經資料集成の一書

A 5上・箱 11000 円+税



●978-4-903470-87-0

ブトン造『**総タントラ部解説** `タントラ部なる宝の妙嚴飾、という書』『**瑜伽タントラの海に入る船**』 和訳
遠藤祐純

真言密教で依用しているブトンが確立したタントラの分類法（作・行・瑜伽・大瑜伽の四）と、『大日經』『金剛頂經』が属する行・瑜伽タントラの解釈に不可欠な『総タントラ部解説』を訳出。また、『金剛頂經』が属する瑜伽タントラを詳説する『瑜伽タントラの海に入る船』の和訳も同時収録

13,800 円+税



●978-4-903470-87-0

大正大学綜合佛教研究所叢書 第 28 卷
梵蔵『**不空罽索神變眞言經**』 呪文集成
対照 密教聖典研究会編

現存する唯一の梵文原典をテキストとし、その全ての真言に通番号を付して翻訳、さらに漢訳との対照を図る。また呪文が増広継承されていく過程表も収録

B 5上・〔品切〕

単独著者による比類なき一大業、ついに成る！
真言密教の根本經典 両部大經を通解・公刊
丁寧な訳と綿密な校訂で大日經が更に身近に

蔵漢両訳と“広釈”を合せることによって“大日經”本来の姿に迫る大正蔵所収『大日經』全巻の書下しに、チベット訳『大日經』の新訳をも提示。加えてブツダグフヤ『広釈』の全訳も収録。また、これまで指摘されていなかったチベット訳經典（漢訳巻第七相当）と、増広された「外篇」を訳出し収載した。『大日經』を読む上に欠かせない白眉の書！

遠藤祐純



蔵漢『**大日經**』と『**広釈**』〈上〉
対照 「入真言門住心品第一」から「転字輪漫荼羅行品第八」までを収録
A 5上・箱・480 頁 12800 円+税 ●978-4-903470-47-4

蔵漢『**大日經**』と『**広釈**』〈下〉
対照 「密印品」から「囑累品」、さらに第七巻〈西藏訳〉『大毘盧遮那現等覺所属供養儀軌』と〈外篇〉を付す
A 5上・箱・560 頁 14000 円+税 ●978-4-903470-51-1



●978-4-903470-62-7

『**大日經撰義**』 和訳 全
遠藤祐純

唯一人、金剛頂經と『大日經』の両輪に釈を加え達意を述べたインドの学匠ブツダグフヤによる註釈書の全訳

A 5上・箱 6800 円+税



●978-4-903470-31-3

戒律概説―初期仏教から密教へ

遠藤祐純

インド・チベット・中国および日本に伝わってきた「戒律」のすべてを網羅・詳説した好箇の書

【梗概】 三学の戒／中国における律典と戒經の訳出／西藏への仏教伝来と律典の訳出／日本への仏教伝来と戒・律／上座部仏教における戒・律／大乘仏教における戒・律／密教における戒・律（金剛乘根本過／『大日經』における三世無障礙智戒／金剛頂經における戒／『大日經』『金剛頂經』における禁戒／三昧耶と根本墮／三昧耶戒）／十善戒（十善業道と十善戒）

A 5上・箱入〔品切〕



●978-4-903470

越後乙宝寺蔵 無言蔵大願著 **梵学秘要篇**
高橋尚夫・佐久間秀紘 編

江戸末期において僧侶として活躍し、また慈雲尊者の流れを汲む正統梵学の継承者無言蔵大願（憲海）による梵学の指南書。梵字悉曇実習の手引である『梵学宗要章』と対をなし、暗誦に便利な七言偈にて初学者の益をはかる。版行を目されながらも、未だその完成本は発見されていない幻の名著が、百五十年の時を経て、草本の影印版に書き下し文、さらに詳細な訳註を付して蘇る！

B 5上・貼箱 12000 円+税

モンゴルにおける仏教弘通の貴重な資料〈モンゴル文『モンゴル佛教史』〉をローマ字転写対照で完全翻訳。モンゴル学・仏教学関係者必携

大正大学総合佛教研究所 モンゴル佛典研究会訳註



大正大学総合佛教研究所研究叢書 第8巻

『モンゴル佛教史』研究 〔一〕

〈監修：窪田新一〉

＊付・モンゴル文字手写本全 261 葉掲載

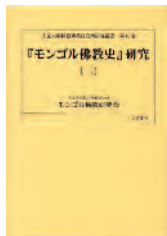
A 5 上・箱 12500 円+税

●4-931117-61-9

『モンゴル佛教史』(PDF版) 別売り CD

モンゴル文字手写本全 261 葉収載

3800 円+税



大正大学総合佛教研究所研究叢書 第16巻

『モンゴル佛教史』研究 〔二〕

〈監修：窪田新一〉

＊付・佛教用語集

A 5 上・箱 9800 円+税



大正大学総合佛教研究所研究叢書 第23巻

『モンゴル佛教史』研究 〔三〕

〈監修：窪田新一〉

＊付・佛教用語集

A 5 上・箱 11500 円+税



大正大学総合佛教研究所研究叢書 第30巻

『モンゴル佛教史』研究 〔四〕

〈監修：窪田新一〉

佛教用語集/年表

＊付「ラマ系譜」(3 葉・B3 判)

サキヤ派/ゲルマ派/カルマ派/清代ゲルク派

A 5 上・箱 12000 円+税

インド中世民衆思想の研究

橋本泰元



●4-903470-00-8

中世北インドにおける民衆的バクティ運動の先駆者であり、仏陀とも対照されるカビールの文献学的研究を中心にスィク教祖ナーナク、クリシュナ神への官能的な信愛を詠い実践したチャイタニヤ、中世北インドにおいて稀なる女流宗教詩人ミーラーン・パーイーらの思想研究を通して、本邦インド思想史研究の隙を埋める、画期的中世北インド思想史研究。＊口絵(『ピージャック』カビールチャウラー寺院写本)

A 5 上・箱 15500 円+税



●978-4-903470-28-3

インド実在論思想の研究ープラシヤスタバーダの体系

三浦宏文

カテゴリー論による存在論と経験論的認識論及び独自の因果論という3要素から、極めて精緻に構築されたプラシヤスタバーダの思想体系の特徴を描き出す

A 5 上・箱 15000 円+税



●4-931117-26-0

モンゴル 冬の旅

橋本光寛

日本のチベット学の先達、河口慧海に師事した著者が綴る、戦中のモンゴル、その旅の貴重な記録。単なる旅行見聞記ではなく、内モンゴルにおける3年間のラマ修行の経験と学識を踏まえ、現地の実情を正確に把握し書き残している。第二次大戦中の日本と内モンゴルの関係史研究にも欠かせぬ必備の書。【主要項目】出発(東京〜シリントル盟)／1月(シリントル盟〜張家口)／2月(張家口〜ウランチャブ盟)／3月(ウランチャブ盟〜帰国)

四六上 2800 円+税

「コトバのまんだら」シリーズ（福田亮成著）



仏教用語を用いることなく、それでいて、仏教が教える縁起、こころのあり方を説き、日々の生活について、小さな気づきをあたえてくれる。座右において楽しめる一冊になっています

＊

毎週月曜日に掲示板に掲げるコトバは、門前を通る人々によって一瞥されるわけですが、それがまた 150 も集まりました。この厳しい世の中の一服の清涼剤となれば、と願うのみです（「はしがき」より）

＊

厳選された珠玉の「コトバ」たちが織りなす「まんだら」世界。ページをめくるたびに新しい自分に出逢える！ 門前標語や檀信徒様へのお施本に好適です

※多部数をお求めの場合、特別価格をご用意いたしております。

コトバのまんだら 150 選

悩み 苦しき 悲しみ すべて意味があつて 必要な体験なんだ／なにかを“する”ということとなにかを“しない”ということもたいせつ／プロは“どっこいしょ”といったら引退だそうだ ほか

[第二刷] B 6 1000 円+税 ●4-931117-42-2

コトバのまんだら 150 選 2

あなたの誕生日は母の苦しんだ日である／夢は夢で終わっても夢は人生を豊かにする／無駄を言わず口実をつくらず言いわけをしない／温かくして厳しいのはいいか温かくして甘いのはよくない ほか

B 6 1000 円+税 ●978-4-903470-14-6

コトバのまんだら 150 選 3

自分の苦しさを人のために生かす／大きな幸せは変わるがささやかな幸せは変わらない／朝に希望 昼に努力 夜に反省／不断の精進をすれば志はいくつになっても老いることはない ほか

B 6 1000 円+税 ●978-4-903470-15-3

コトバのまんだら 150 選 4

うまくいかない自分を俯瞰してみる／才能は努力の別名だ／心の角がとれると軽くなる／心にも肩凝りがある／みんな昔は善かったというけれど 今一番良いにきまっている ほか

B 6 1000 円+税 ●978-4-903470-56-6

コトバのまんだら 150 選 5

思い詰めないこころの自由さがあつたらな／きちんと挫折を経験できればそれは夢のはじまりとなる／誰にも必要とされない人間なんていない／人生にとって感動が心の燃料になる ほか

B 6 1000 円+税 ●978-4-903470-56-6



●4-931117-38-4

ふう たく
風 鐸

遠藤祐純

【日本図書館協会選定図書】風鐸とは本堂の隅木に吊るされた銅製の鈴である。吹き来る風に時折風雅な音を響かせて、存在を気付かせてくれる。心に吹き寄せる業風に、読む人の心の底で、幽かであっても、何らかの音色を奏でてくれればとの願いを籠めて「風鐸」と題した。自然の姿・社会現象の中に、弘法大師の教え導きを見いだす珠玉の随筆

四六上 2300 円+税



●4-931117-69-4

ふう たく
続風鐸・櫻遍路

続風鐸・櫻遍路—四国八十八ヶ所霊場

遠藤祐純

「続風鐸」道は、私たちが日頃歩む道路ばかりではない。呱呱の産声とともに人生の道を歩みはじめ、命終をもって一応の道は完了するが、その道は次の世代の道へと接続され果てしない。お大師さまは仰せられた「道は藁とり虚無なり 終りも無く始めも無し」と。「櫻遍路」満開の桜の下、遍路の旅路についた。道すがら右に左に見える桜は疾うに散り果てていると思うこんでいた私たちを驚かす「春風や 歩む遍路の 桜道」（本文より）

四六上 2400 円+税



●4-931117-69-4

ミャンマー乞食旅行

遠藤祐純

【日本図書館協会選定図書】[留学僧、パコダの国を行く] 私たちの想像の及ばない厳しい生活下にありながら、ミャンマーの人たちは、優しい笑顔を絶やすことなく、私を包んでくれた。彼らに接するたびに、私たちがすでに失ってしまった、豊かでやさしく他を思い遣る心根に触れ、心はゆっくりと揺蕩うのである。この思いを、このささやかな旅行記を通じて伝えたいと思った……（本書より）

四六上 2600 円+税



●4-931117-59-7

北の仏教・南の仏教 塔のある風景

遠藤祐純

【日本図書館協会選定図書】インドに端を発して、初期大乘から密教に至る複雑多岐な発展形態をもつ大乘仏教を一括して北の仏教とし、今日なお初期仏教を偲ばせる南の仏教との同異を「北の仏教・南の仏教」として概観。さらに仏教伝播の地に直接足をこび、その土地土地の風土、文化を考慮しつつ、ささやかな比丘生活の経験を交えながら仏教の雰囲気や「塔のある風景」に述べる。仏塔の写真を多数掲載

四六上 2800 円+税



●4-931117-63-5

チベット仏教 カルマ・カギユ派

シャマルパ・リンポチェの講義録

葉 正鴻

[チベット仏教史上に名だたる転生活仏シャマルパ・リンポチェの教え]九つの講義より編集された本書は、金剛乗行者としての心構えから実践修行のマハームドラー瞑想法までの一貫教育方式となっており、初心者にも経験者にもきつとよい勉強になるに違いありません(クンジエ・シャマルパのことばより)[推薦] 東京大学教授：島蘭進氏 チベット仏教のなかでも実践的な性格が強いカギユ派は世界各地に多くの道場を開きおり、それだけに現代人に受け入れられやすいものがある

四六上 2500 円+税



ジャイナ教の瞑想法

坂本知忠

〔品切〕



●—903470-

仏教説話の展開と変容

伊藤千賀子

多種多様な展開を遂げてきた仏教説話は、インド・中国・日本に伝わる間にどのような変容を遂げてきたのかを明示 [推薦] 東京大学名誉教授：原 実氏：伝承系統の解説と共に、八つの仏教説話が分かり易い形で紹介されるに到ったことは、本邦読書界の慶事である。【主要項目】捨身施ウサギ・ジャータカ (インド編・日本編) 他／断食苦行スーリヤ・ジャータカ 他／現世利益クサ・ジャータカ

四六上 4800 円+税



●—903470-

絵解き般若心経

渡辺章悟

みちのくの庶民信仰 文字の普及が充分でない時代に、絵という表現方法で経文の読み(音)をあらわして、経典の記憶と解説に努めたことから生み出されたものである。その絵文字は非常にユニークで、現代にも通ずる方法で私たちに訴えかける魅力がある。【梗概】1『般若心経』とは 2 絵心経とは 3 絵文字による経典の伝 4 絵心経を紹介した人 5 絵心経とその系統 6 心経の絵解き 7 新渡戸仙岳と牟田亮庵と佐藤勝郎 8 絵巻を紹介した人々 9 南部絵経のあれこれ

A5 上 4300 円+税



木喰行

須佐知行

没後およそ二百年、今なお魅了してやまない「木喰上人」。全国の木喰仏をたずねて八年の間、ひたすら微笑仏をめぐる旅をした。はじめは微笑仏をたずねる旅だったが、ついには木喰上人その人を求めての道へと変わっていった。上人の息吹を追ったその道のり、それは自らの木喰行とも重なる旅行きでもあった。木喰と微笑仏の魅力を描いて秀逸

四六上 2143 円+税



●4-931117-94-5

禅話集 花のありか

西村恵信

〈禅仏教〉入門の書

脚下を深く掘り下げよ あなたの求める真実の自己＝達磨と出会う旅が始まる！
「禅とは何か」「人生とは何か」を分かりやすく説く〈禅仏教〉入門の書

四六上 2300 円+税

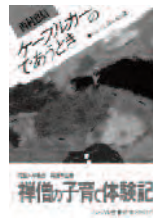


●4-931117-95-3

禅の体験と伝達

〈続禅学私記〉

西村恵信



●4-931117-01-5

ケーブルカーのであうとき

西村恵信

禅僧・親・教師としての豊富な知識と人生経験を活かし、哲学的に、またあるときは人の心の機微にふれて綴る感動の子育て白書

四六・980 円+税



●4-931117-60-0

年々歳々—大いなる光に照らされて

宮林雄彦

四六上 1500 円+税



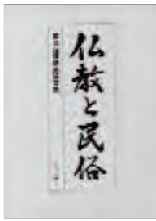
●978-4-903470-70-2

仏教と民俗の歳時記

鷺見定信

仏教行事に見る民俗信仰とは 一ツ火と修正会／節分の鬼・針供養／彼岸会／花まつり／端午の節句と来迎会／御霊会と施餓鬼会／七夕と七日盆／盆と盆踊り／大光院開山忌と吞竜信仰／十夜法要／冬至と大師講／仏名会四六

1500 円+税



仏教と民俗 鷺見定信 遺稿論文集

鷺見定信

推薦：伊 藤唯真・宮林昭彦・星野英紀・島蘭進ほか I 十夜法要と民俗 II 仏教文学にみる夢と往生 III 仏教民俗の現在 IV 日本仏教のハワイ・北米開教 V 浄土教のアジア開教 VI 現代における仏教と葬送の変容 ＊鷺見定信略歴：大正大学元教授・浄土宗総合研究所主任研究員・浄土宗 21 世紀劈頭宣言作成・国内開教委員会、宗勢調査委員会などの委員を務めた

A 5 上・箱 9800 円+税



●978-4-903470-63-4

浄土宗の教えと福祉実践

浄土宗総合研究所仏教福祉研究会 編

近時の困難下にあつて、宗教は、仏教は、そして浄土宗は、国民の福祉ニーズにどう応えていったらよいのか。祖師・中興の導きのなかに福祉思想を読みとり、近代浄土宗における「近代と社会事業」「信仰と社会実践」を考える二部構成

四六 2500 円+税



大乘仏教と浄土教

小澤憲珠名誉教授 頌寿記念論集

小澤憲珠大正大学名誉教授の業績を讃え、善導寺法主阿川文正師の序文を筆頭に 38 論攷が寄せられた最新の学術論集。浄土教学、法然の釈尊観、インド仏教、写本研究、近現代の宗教問題さらに真言密教など多岐にわたる論文を収録

●978-4-903470-88-7 A 5 上・貼箱 23000 円+税



念佛三昧寶王論の研究

唐中期仏教思想研究会

大正大学総合佛教研究所研究叢書 第 22 巻

中国で展開された独自の念仏思想と中国天台における暗黒期を照破。天台・浄土はもとより、真言・三階教等も包摂する、唐中期の僧、飛錫の寶王論に、本邦初の現代語訳。

●978-4-903470-41-2 A 5 上・箱・420 頁 18,000 円+税



法然上人の信仰とその深まり

丸山博正

信すべきものは何か、信じられているものは何か――

法然上人の信仰と宗教体験を自身の阿弥陀仏と極楽浄土への信仰にかさね、語録、念仏思想、後世の信仰の展開を読み解くことによって「阿弥陀仏の本願」にたどる論攷集

●978-4-903470-97-9 A 5 上・貼箱・600 頁 18,000 円+税

《心を語る》シリーズ



大悲の呼びかけ

坂東性純

《煩惱の私から新しい自己へ》仏教とは何か、また法然、親鸞の教えについてわかりやすく説く

[品切]

●4-931117-18-X



露の光るように

西村恵信

限りある「いのち」のどこに真実を見いだすべきか。いま、問いなおす日本人の心と情。[邂逅の章] [開眼の章] [瞑黙の章] の3部からなる名著

[第二刷] A5上 4368円+税

●4-931117-19-8



洗心—自見直法話集

真宗の要・報恩講での法話集。親鸞の教え・念仏の心を説いた珠玉編 13話

A5上 3500円+税

●—903470-

エラン・スピリチュエル

東西霊性文庫 監修：小林圓照 [各B6]

人間の生命の落ち着き処を、かりに霊性とかスピリチュアリティと呼ぶならば、日常の何時でも、何処にでも、誰にでも、それに気づき、触れることができるでしょう。霊性は洋の東西を問わず、人間の営みを豊かにしてきました。いかに虚無と混迷の世界にあっても、生命の真実を求め、そこに生きた証拠があるものです。文庫を通じて、世界がお互いの魂の自在な躍動—エラン・スピリチュエル—の場となれば、どんなにか楽しい事でしょう



①『原人論』を読む

—人間性の真実を求めて

小林圓照

仏教の大意を説く 仏教入門の古典として親しまれ、人間本性の探求が仏教でもあると説く圭峰宗密の名著。原文・書き下し文に和訳・解説を付す。「人間論」を説く仏教書の古典的ベストセラー 216頁 2300円+税 ●978-4-903470-21-4



②波なみ即そく海

—イエーガー虚雲の神秘思想と禪

清水大介

神と無は別物か 諸宗教の調和と共生を考える重要な道標となる、世界禪の唱道者（イエーガー虚雲）の思想とその行跡を初紹介。豊富で詳細な註と索引を付す。キリスト教神秘主義と禪の同質性に迫る話題の書 216頁 2300円+税 ●978-4-903470-22-1



③はた織りカビールの詩魂

小林圓照

カビール信愛の歌 インドの誰もが知っている織工カビールが差別をのりこえ、モスレム・ヒンドゥー調和を説く魂の声を聞いて下さい。原詩と和訳を付す 216頁 2300円+税 ●978-4-903470-58-0



④キリスト教と仏教をめぐって

—根源的いのちの現成としての「禪」

花岡永子

キリスト教と仏教の根源に遡ると森羅万象が成り立つ「根源的いのち」に行き着く。両教に通底する「禪」に生きることを意味を究明する 256頁 2400円+税 ●978-4-903470-46-7



⑤ 仏教になぜ浄土教が生まれたか

松岡由香子

浄土思想の誕生と展開 他者による救済の宗教である浄土教が、なぜ自覚の宗教である仏教の中に生まれ、発展し展開していったのか、その思想史を歴史的社会的影響を踏まえ解明する 276頁 2500円+税 ●978-4-903470-75-7



⑥ 盤珪—不生のひじり

小林圓照

公案禪を排し、日常の平易なことばを使って民衆教化につとめた江戸初期の臨済宗の名僧。本来の仏心そのままに生きよと、日本独創の「不生禪」を開拓する

276 頁 [品切れ] ●978-4-903470-86-3



⑩ 原発 瞬楽永苦

島崎義孝

〈すべての人が読むべき核の未来への問いかけ〉経済第一主義のもと、原発に夢を託し続けてきた日本。いま、それは一人ひとりが背負う十字架となる

2,400 円+税

鈴木大拙 没後 50 年 未発表論攷を収載 〈英文対訳〉



⑦ 無量光・名号

“Infinite Light” and “The Name”

鈴木大拙

松ヶ岡文庫に所蔵される鈴木大拙の貴重な未公開資料の中から、五〇年代にアメリカで行なった講演が元の論文と、近年発見された大拙自身の補足修正入り講演資料の2本を英文対訳で完全収録。ここで大拙がシェイクスピアやヘレン・ケラーにも言及しながら平易に解く浄土の世界は、当時の欧米諸国だけでなく、現今の日本でこそ必読の「自己探究」である

136 頁 1480 円+税 ●978-4-903470-91-7



⑧ 妙好人、浅原才市を読み解く

A Study of Saichi the Myōkōnin

鈴木大拙

〈他力は自己の外ではなく内にある〉

1952年発表の英語論文を本邦初訳。才市のノートブックを題材に、阿弥陀そして浄土の真髄を解き明かす 付録：「鈴木大拙略年譜」「鈴木大拙主要著作一覧」

108 頁 1250 円+税 ●978-4-903470-94-8



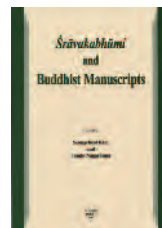
⑨ アジアの社会倫理の底流と仏教思

Basic Thoughts Underlying Eastern Ethical Practice and The Role of Buddhism

鈴木大拙

孔子や老荘、華嚴や禪の思想を読み解き、現代社会の道徳的実践に不可欠な「内面の促し〈インナー・アージュ〉」に耳を澄ます、本邦初訳の論文集

192 頁 2,000 円+税



Śrāvakabhūmi and Buddhist Manuscripts

(『声聞地』と仏教写本)

金 成哲・長島潤道 共編 国際的な学術交流が盛んなことで知られる韓国・金剛大学と大正大学が共同開催し、高評を博した学術セミナー『『声聞地』と仏教写本』から、修道論とサンスクリット写本に関する最新の英語論文 11 篇を収録

●978-4-86644-005-7 B5 8,000 円+税

目次〈Section 1〉1. 山部能宜=「種子依をめぐる同時因果と異時因果の問題」2. ロバート・クリツァー=「『婆沙論』と『声聞地』における不浄観」3. 阿部貴子=「『声聞地』における止と観」4. パク・チャンワン (朴昶奐)=「声聞乗・瑜伽師・経量部—種子としての六処殊勝について」5. 石田一裕=「『声聞地』、初期アビダルマとガンダーラの仏教」6. ダニエル M. スチュアート=「無表の知覚—仏教の思想および実践における体-心の相互依存とその結果」〈Section 2〉7. 長島潤道=「『声聞地』梵文写本と漢訳・チベット語訳との比較」8. 加納和雄=「スティラマティの著作における梵文題名についての覚書」9. リ・ヨンジン (李 榮振)=「アーリヤ=ヴィムクティセーナ著『現観莊嚴論注』の二つの梵文写本について」10. スダン・サキヤ=「ネパール仏教における写本文化について」11. チャ・サンヨブ (車 相燁)=「チベットにおける「止」の絵画表現の役割と意義」(目次和訳：倉西憲一)

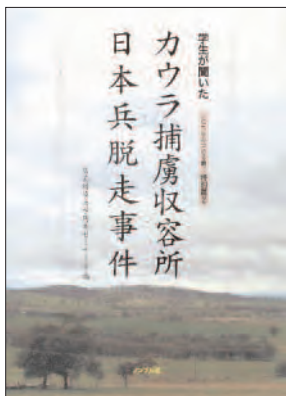


いのちをみつめる叢書 特別篇 付・DVD 90 分

学生が聞いた 生徒出陣そして特攻

元海軍第 14 期飛行専修予備学生 70 年目の証言
〔証言者：大之木英雄〕 ●978-4-903470-78-8

証言者大之木英雄氏の所属していた元山戦闘機隊は、昭和 20 年 2 月 22 日に特攻命令を受け、「神風特別攻撃隊・七生隊」として、同年 4 月 3 日から出撃していった。氏は「批判的精神に満ちた大学生が特攻、体当たり攻撃という、一番非人間的な戦闘行為をどう受け止めたのか」と語る。生と死の狭間で彼らが心に決め、みつめたものとは……。〔いのち〕を再考させられる、貴重な戦争の記録 A5・96 頁 1200 円+税



いのちをみつめる叢書 特別篇② 付・DVD 90 分

学生が聞いた カウラ捕虜収容所 日本兵 脱走無事件

大戦中、豪州捕虜収容所で起きた集団脱走事件の真相に迫る 二度と戦争を繰り返してはならない、祈りをこめて元日本兵は語る。「捕虜となっても軍人というものは、日本のために人柱になるんだという、本当に純粋な気持ちだったんです。ただそれだけでした」「家族に迷惑をかけないためにも、死ななければならない」。……証言者 11 名が、後世に伝えたかったこととは A5・160 頁 1200 円+税



いのちをみつめる叢書① 学生が聞いた禅 濱田徹道講話録

禅僧に学んだ いま一番大切なもの 〈禅僧、いのちの尊厳を語る〉1995 年から取り組む「坐禅」合宿で指導を受けてきた濱田徹道老師の講話集。過去 14 年に亘るその記録 ●4-903470-11-3 四六 1500 円+税

以下、続刊

いのちをみつめる叢書②

学生が聞いた戦人の魂 思いはるかに（仮）

〈いま残す、戦争の語り部たちの生きざま〉／従軍看護婦／B C 級戦犯の証言 ほか

いのちをみつめる叢書③

学生が聞いた命の奔流 而今に生きる（仮）

原爆乙女・死の看取り・エイズ・救命医療 ほか

広島経済大学岡本ゼミナールの学生による沖縄戦跡巡礼の記録 学生は何を見、何を感じたか〈全 5 巻〉A5・64 頁・各 980 円+税



*食事は 1 人 1 食につき、ポカリスエット 1 本とカロリーメイト 1 箱としたが、食べずに過ごした者もいた。

いのちをみつめる叢書 別巻①

オキナワを歩く 元白梅学徒隊員沖縄戦を語る

〔証言者：中山きく〕

●978-4-903470-25-2



いのちをみつめる叢書 別巻②

オキナワを歩く II 元梯梧学徒隊員沖縄戦を語る

〔証言者：稲福マサ・吉川初枝〕

●978-4-903470-39-9



いのちをみつめる叢書 別巻③

オキナワを歩く III 元瑞泉学徒隊員沖縄戦を語る

〔証言者：宮城已知子〕

●978-4-903470-44-3



いのちをみつめる叢書 別巻④

オキナワを歩く IV 元積徳学徒隊員沖縄戦を語る

〔証言者：仲里ハル・名城文字〕

●978-4-903470-53-5



いのちをみつめる叢書 別巻⑤

オキナワを歩く V 元瑞泉学徒隊員沖縄戦を語る

〔証言者：大城信子・上原米子〕

●978-4-903470-66-5





●4-931117-34-1

大学教育春秋—千葉大学教授の 8825 日

河西宏祐

「出にくい大学」とは、「教師が熱心に教育に取り組む大学」の意味である。——ここに大学教育の再生に向けた出発点がある(本文より)。新たな時代に向けて大学はどのように生まれ変わるべきなのか、四半世紀にわたる大学教育者としての経験を語りつつ、今おかれている大学改革の嵐に一石を投じる

四六上 2300 円+税



●4-931117-31-7

帝都戦慄の説教強盗—仮釈放の生涯

太田純子

昭和初年に暗躍し帝都を震え上がらせた「説教強盗」。動員された警察官の数は、のべ一万二千人余りにのぼり、時の議会は「暴力行為盗犯防止法」を制定した。昭和の犯罪史上著名なその男の知られざる後半生を、担当弁護士であり身元引受人の長女が当時のさまざまな資料を駆使し明らかにする。〈昭和のルパン〉その知られざる素顔と仮釈放の日々

〔第二刷〕四六上 2300 円+税



●4-931117-31-7

子どものころ戦争だった

—昭和十年生まれ 一少女の回想

太田純子

【日本図書館協会選定図書】上代タノ平和文庫 戦争の渦中にあった少女時代を、貴重な資料とともに綴る。後世に伝えたい一冊！

四六上 2300 円+税



●4-931117-87-2

昭和の著名犯罪秘話—弁護二十年《復刻版》

太田金次郎

極東国際軍事裁判弁護人の弁護の記録を完全復刻

A5 3800 円+税



●4-931117-41-4

論文集「労資関係・生産構造」

山本 潔

A5 上 4500 円+税



●978-4-903470-19-1

吃音の治癒—原因と治療法

河野道弘

吃音は最も適切なしゃべり方を手に入れ、そしてそれを用いてしゃべれるようになった時消失する、と医師でもある自身の体験を説く

四六 1500 円+税



海苔のこと 大森のこと

元大森海苔漁養殖業者+編集委員会 編

浅草海苔の本場、大森の海から江戸前の海苔が消えて約五十年、今日ではもう、うかがい知ることの出来ない海苔漁家の仕事、往時の大森の賑わい、人々の暮らしが近時発見の貴重写真 260 余点をもとに今、蘇る！
海苔漁の風景・道具・暮らし・遊び等の写真 260 余点、多数の図版、カラー口絵、折込み別表（A 3 判）3 葉を掲載

A 4 上・カラー口絵 2800 円+税

●978-4-903470-52-8



駄菓子屋の社会学—駄菓子屋はこれからどうなるのか

梶田萌美

駄菓子屋の歴史やその社会的役割にも言及し現状を分析する。文献だけにたよることなく時代の変化に合わせた店主の取り組みや、菓子製造業者へのインタビューなどを交え、駄菓子屋の未来へのあり方を提言した活気あふれる卒論

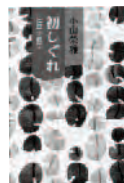
A5 2,000 円+税

●978-4-903470-99-3



短篇小説集
木洩れ日
小山榮雅

《生》は我々にとって《幻影》
なのか、《退屈》だけを課せら
れているのだろうか。「引き
出物」「雨」「春の光」「蚤の市」
「受難」ほか 四六上 1700 円+
税 ●—903470-17-53-8



短篇小説集
初しぐれ
小山榮雅

西行の歌にでてくる「月」と
「月輪観」との関係を探求した
表題作ほか、「春の雪」「花冷
え」「精進落し」「秋日和」「浅
草永住町」など 四六上 1700
円+税 ●—9031117-54-6



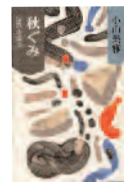
短篇小説集
光る雲
小山榮雅

江戸から明治にかけての東
京に想いを馳せ、小林清親の
残像をたどる表題作ほか、
「石路の花」「風船」の二篇を
おさめる 四六上 1700 円+税
●—903470-55-4



小説
にぎやかな散歩
小山榮雅

太宰・島崎・梶井・永井ら
が生きた軌跡を感受しなが
ら、麻布界限を逍遙する
四六上 1700 円+税
●—903470- ●4-931117-47-3



短篇小説集
秋ぐみ
小山榮雅

江戸時代の俳人夏目成美を
語る「遅日」、ほか六篇をおさ
める
四六上 1800 円+税
●—903470- ●4-931117-62-7



短篇小説集
春惜しむ
小山榮雅

久保田万太郎の「江戸っ子」
としての資質を探ろうとす
る表題作ほか
四六上 1800 円+税
●—903470- ●4-931117-77-5



幕末・江戸切絵図
—芝・麻布・高輪辺図—
小山榮雅

四六上 1800 円+税 ●4-931117-
●—903470- 80-5



短篇小説集
秋晴れ —エピキュリアン・牧野信一—
小山榮雅

四六上 1800 円+税
●—903470- ●4-931117-83-X



風のように
—立原道造—
小山榮雅

四六上 1800 円+税
●—903470- ●4-931117-89-9



童句集
鼻ったれ小僧
須佐知行

許されて初めて飲んだとその
味／寝転んで話しかけたいとい
くしんぼ／小遣いは自分で決
めたい祭りの日 ほか
〈本文2色刷〉四六上 2800 円+税
●—903470- ●4-931117-39-2



童句集
母のバリカン
山本たけし

好きな子へまっさきを書く年
賀状／屋上へ師と富士を観て
卒業す／げんごろうまねして
およぐひらおよぎ ほか
〈本文2色刷〉B6上 2300 円+
税 ●—903470- ●4-931117-79-1



ラメーシュのミルク
白石凌海

インドを舞台にくりひろげ
られる、ミルク売りの少年の
お話。人生に悩み、苦しむ彼
の出した結論とは
四六上 1500 円+税
●—903470- ●4-931117-40-6



野草
出合う喜び・食べる楽しみ
長谷川さかえ

私たちの身近にある 55 種
類もの食べられる野草を、レ
シピ付きで紹介。散歩の同伴
に最適 〈本文カラー刷・在庫僅
少〉B6 2000 円+税
●—903470- ●4-931117-57-0

●—903470-

●私家版

東海道五十三次夫婦旅	溝口重行
中山道夫婦道中記〈上・下〉	溝口重行
大本山護国寺蔵『大般若波羅蜜多經』平安後期古書写經(久安—寿永)	小野妙恭
四名の僧侶の校合裏書〈全巻書写〉	小野妙恭
大般若波羅蜜多書写經 全目録記(欠本分も含む)	小野妙恭
大本山護国寺蔵『大般若波羅蜜多經』平安後期古書写經(久安—寿永)	小野妙恭
一労働調査者の五十年	山本 潔

●編集・制作

初学便蒙 法会着脱の手引〔其の巻・其の式〕	仏教青年会 東京都第二号宗務支所
華南巡錫	大本山 護国寺
阿字秘釈	大本山川崎大師平間寺
新編 真言宗法具図説	真言宗豊山派
茶道本山記	大本山 護国寺

●品切図書

終止符は愛とともに—ガン宣告、それでも見つめた生と死【日本図書館協会選定図書・全国学校図書館選定図書】	ゲルダ・ラーナー
江戸物語【日本図書館協会選定図書】	細田隆善
肺がんをご縁として	中山静麿
ベタニ 罪の天使	ジャン・ジロドウ
救済の論理と真理	宗教心理思想研究会
み名を称える	坂東性純
祈り	坂東性純
葬祭仏教—その歴史と現代的課題	伊藤唯真・藤井正雄編著
大乘の菩薩	小澤憲珠・小峰彌彦編著
入密暗誦要文	富田敦純
パドマー特集・祈りの時代	ノンブル社編集部